

農業経営の新たな受け皿となる会計人組織 全国農業経営専門会計人協会 創立総会 開催

■9月22日、センチュリーハイアット東京において、「全国農業経営専門会計人協会」創立総会が開催された。現在、日本の農業は自給率の低下、耕作地の減少、農業人口の減少と高齢化といった問題に直面しているが、この現状を打破するため、農業経営を専門に扱える会計人を育成し、それをネットワーク化しようというのが「全国農業経営専門会計人協会」（農専会・玉澤徳一郎会長）である。

■会の目的は「①組織及び会員の活動をを通じて、農業経営の近代化・安定化を促進し、日本農業の健全発展に貢献すると共に、行政の政（施）策遂行の円滑化に寄与する。②本会の活動等を通じて、農業経営の発展に積極的に参画し貢献していく」。会員の職務能力と資質向上のための教育研修の実施や農業経営に関する調査研究、農業経営にかかる必要データ・情報の収集・提供等を事業とし、これらの活動報告や研究結果の発表などは、専用ホームページなどを通して公開、農業の近代化へのサポートを展開していくとしている。

■創立総会は3部構成で行われた。1部は、会長に就任した衆議院議員・玉

澤徳一郎氏（副会長は衆議院議員・渡辺喜美氏）の挨拶に始まり、発起人（児島敏和税理士）挨拶、議案審議、会員紹介、各地域会会長挨拶。2部では記念講演として、農林水産省経営局経営政策課長の柄澤彰氏が「日本農業の将来と課題」をテーマに講演を行った。3部のレセプションは2時間、立食式で参加税理士たちがさらなる情報交換、協会設立への思いを語り合った。

●会員募集中！
本会は、標榜する目的に賛同する個人、税理士法人を対象とし、全国ネットの会員募集を開始した。今後、各地域会、委員会を設置し、会の運営の円滑化、農業各団体へのアプローチをし、3年後には200の会員会計事務所を目標とするとしている。

（お問合せ）
農業経営専門会計人協会 事務局
地名南郷宮MkKoroniプロジェクト東京事務所内
東京都新宿区西新宿6-2-18 SKビル7階
TEL：03-3343-1815



会長・玉澤徳一郎衆議院議員 発起人・児島敏和税理士